

# あれあい

2023

# 8

No.437

牛久愛和総合病院 広報誌



## 肝臓病のあれこれ

消化器内科 重光 章鈞



筑波大学卒業後、牛久愛和総合病院で初期研修医として学び、その後、他院にて消化器内科後期研修医として内視鏡と肝臓の修行をし、戻って参りました重光章鈞です。

消化器疾患の分野で現在話題なものは、「脂肪肝」が挙げられるかと思います。脂肪肝は国により有病率が異なるため正確な罹患率は不明であるものの、日本で200万人程度、多く見積もると約5人に1人が罹患しているとされています。そのうち何人かは肝硬変、肝癌に至る可能性のあるため要注意とされる、非アルコール性脂肪肝炎（NASH）に該当します。NASHから0.4%ほどは肝硬変から肝癌に至るとされます

かと思います。脂肪肝は国により有病率が異なるため正確な罹患率は不明であるものの、日本で200万人程度、多く見積もると約5人に1人が罹患しているとされています。そのうち何人かは

肝硬変、肝癌と言えばお酒飲みの病気かと思われる方もいるかもしれません、肝硬変、肝癌には歴史的経緯があります。1989年

年にC型肝炎が発見され、お酒の飲みすぎで肝硬変と言われた方の一部はウイルスが原因であったと判明しました。長らく成功率の低い治療法での時代が続きましたが、2010年代になり突如として画期的な治療薬が開発され、C

型肝炎は根治できる病となりました。2020年C型肝炎発見者のハーベイ・オルター博士、チャーリーズ・ライス博士とマイケル・ホー

ートン博士はノーベル医学・生理学賞を受賞しています。今後肝硬

変・肝癌はなくなるかと思われます。運動療法が有効であることは近年の研究で分かつてきました。

NASHの診断は「肝生検」と呼ばれる侵襲的な検査の割合が非常に大きいです。しかしながら医療が進歩し、血液検査、エコー検査、MRI検査などでその診断を

肝生検に近づけることが出来るようになりました。当院でもエコー

を用いた検査で、肝臓の硬さを測るエラストグラフィ検査を導入しております、肝生検以外の非侵襲的な

検査で脂肪肝、肝硬変の評価が可能です。肝臓がご心配な方、自分が脂肪肝かもしれないと思う方はいつでも消化器内科外来を受診ください。

専門的な治療の話になります。肝癌の治療に関するですが、治療にさまざまな選択肢があります。

肝癌が発生しています。中には自己免疫が原因の場合もありますが、今増えているのがまさに脂肪肝が原因の肝癌です。

肝癌の治療に関してですが、治療にさまざまな選択肢があります。血管内治療科が当院で開設され、従来の外科的な肝部分切除術や抗癌剤治療に加え、当院でもカテーテル的肝動脈化学塞栓術（TACE）やラジオ波焼灼手術（RFA）といつた肝癌の治療が可能になりました。消化器外科、血管内治療科、消化器内科で力を合わせて肝癌の治療を行っています。多くの方がドックで肝臓の異常を指摘され消化器内科外来を受診しております。ですが、当院で診断された脂肪肝の方、良性悪性関わらず腫瘍が指摘された方は、当院で診断から治療まで行なうことが出来ます。肝臓が気になる方はぜひご来院ください。

最後に、私事で恐縮ですが、やはり初期研修医として過ごした文化は一つの基準となっていると感じています。今後は牛久愛和総合病院の消化器内科医として、牛久市、そして茨城県南部の医療に貢献できたらと思っております。宜しくお願いいたします。



## 常仁会グループ読影センターの設立

常仁会グループ読影センター技師長  
画像診断センター科長 佐野朋宏

近年遠隔による画像診断が注目されています。はじめに、画像診断とは医師が

検査の画像を読み解き疾患の有無や程度を診断することであり、診断する医師を

遠隔による画像診断は、読影医が画像診断を行う点は同じですが、検査を受けた医療機関で診断するのではなく、ネットワークを利用して読影医が在籍する医

院もしくは企業等へ検査画像を送信することで診断を行います。

遠隔による画像診断には診断の依頼先により診療報酬の有無が存在し、厚生局に遠隔画像診断施設基準の届出を行っていない医療機関及び企業に依頼した場合には「遠隔読影」、施設基準の届出を行っている医療機関においての検査数は増加が進展する今後、各医療機関においての検査数は増加

能となります。少子高齢化が進展する今後、各医療機関においての検査数は増加していきたいという思いから常

仁会グループ読影センターを設立いたしました。当読影センターに所属する医師は、放射線診断専門医に加え、画像下治療を専門とするIVR専門医の資格も持

ち合わせており、画像診断の他撮影装置を用いての低侵襲治療も施行しています。

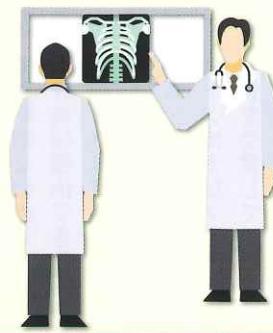
7月1日付



職種  
救急科  
入院科  
藤澤 薫

①担当  
味  
②専門とその紹介  
⑤生年月日  
⑥血液型  
⑦星座

## 入職者



### ■栄養科

栄養士 川口 美幸

猫と一緒に暮らしております。

趣味はジョギングと、お菓子作りです。実は犬派です。

### ■訪問看護

看護師 小林 亜希

訪問看護は初めての分野ですが、

一日でも早く利用者の方、家族に信頼されるよう努めています。

## 春秋園だより



日中が最も長くなる夏至が過ぎ、晴れの日のカラツとした暑さなどが目立つ、熱中症に気を付けながら生活しなければいけない気候になつてきました。

通所リハビリでは、夏のイベントに向け、七夕や夏祭りの飾り作りをやつてきました。

七夕では、日中の隙間時間に利用者様や職員の願い事を短冊に書いてもらい、笹に吊るして飾りました。また、おやつには七夕の雰囲気が感じられるいつも少し違うゼリーを提供しました。

（通所リハビリスタッフ一同）



夏祭りの飾り作りでは、夏祭りの時間に、様々な色の折り紙で提灯を折つていただきました。出来た提灯は色鮮やか

ります。また、4枚の折り紙をくつつけて、少し大きめの提灯を作り、玄関などに飾る予定です。もし足を運ぶ機会がありましたら、見て頂きたいと思います。

多くの医療福祉相談室には、福祉・医療に関する相談援助の専門家として認められた国家資格である社会福祉士を持つた、医療ソーシャルワーカーと呼ばれる職員がいます。

（通所リハビリスタッフ一同）

コロナウイルスが5類になりますが、その中でも春秋園では外出に出さない、中に入れないよう注意して生活しています。熱中症やコロナウイルスなど、いろいろな事に気を付けて生活しなければいけない大変な時期ですが、今後も利用者様の体調等気を付けながら、楽しい時間を過ごしていただけるよう職員一同力を合わせてまいります。

「入院費はどうしよう」「生活費はどうしよう」「仕事復帰ができないかも」など、それぞれの立場で様々な悩みが生じると思います。

「医療福祉相談室では外部機関を紹介する制度を利用出来るように調整を行い、場合によっては外部機関を紹介するなどして、患者さんに安心して治療を受けてもらえるよう支援を行つています。

（通所リハビリスタッフ一同）

また、障害が残り「昨日まで当たり前に出来ていたことが出来なくなることがあります。例えば、高齢の方から「ひとり暮らしを続けた。出来た提灯は色鮮やか

けない・食事の用意が出来ないかもしない・1人でお風呂に入るのが不安だ、などという相談を受けたとします。

高齢の方の場合、よく耳にする「介護保険制度」の利用が出来るよう調査を行います。

（通所リハビリスタッフ一同）

## 部署紹介

### 医療福祉相談室

主任  
中川 めぐみ

「医療福祉相談室」ってどんな相談を聞いてくれるの?と疑問に思われる方も多いと思います。

来ない・食事の用意が出来ないかもしない・1人でお風呂に入るのが不安だ、などという相談を受けたとします。

学生のころはヨット部に所属し、毎週末、霞ヶ浦で練習をしていました。乗つっていたヨットの種類は470といものヨットで、二人のうち一人は舵をとり、もう一人は体重の移動でヨットのバランスを保つことが主な役割でした。競技では帆の操作で風の力を利用して前進し、設定されたコースを回り終える順位を競います。普段は霞ヶ浦で練習していましたが、夏になると二台の2トントラックに3杯ずつヨットを積んで移動し、葉山で合宿を開いて、自炊をしながら1か月間江の島で練習をしていました。朝から夕まで海上にいるので、真っ黒に日焼けをしていました。

大学を卒業後はヨットに乗船して、残念ながらマイナーなスポーツなので、TVで放映されることは滅多にないですが、YouTubeで主要な大会の動画を見るのが楽しみの一つです。残念ながらマイナーなスポーツなので、TVで放映されることは滅多にないですが、直近では東京オリンピックの映像をみて、学生時代の思い出に浸つていまし

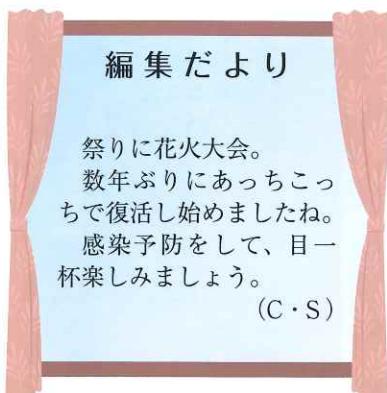
## Dr.趣味リレー

小児科 西野 誠

当院の医療福祉相談室は、入院中や通院中の方に限らず、地域の方からの相談も受けていますので、お気軽に声掛けください。

学生のころはヨット部に所属し、毎週末、霞ヶ浦で練習をしていました。乗つっていたヨットの種類は470といものヨットで、二人のうち一人は舵をとり、もう一人は体重の移動でヨットのバランスを保つことが主な役割でした。競技では帆の操作で風の力を利用して前進し、設定されたコースを回り終える順位を競います。普段は霞ヶ浦で練習していましたが、夏になると二台の2トントラックに3杯ずつヨットを積んで移動し、葉山で合宿を開いて、自炊をしながら1か月間江の島で練習をしていました。朝から夕まで海上にいるので、真っ黒に日焼けをしていました。

大学を卒業後はヨットに乗船して、残念ながらマイナーなスポーツなので、TVで放映されることは滅多にないですが、直近では東京オリンピックの映像をみて、学生時代の思い出に浸つていまし



今年は保育士と子ども達で  
笹を取りに行き、「わっしょい  
わっしょい」とみんな汗びつ  
しょりになりながら頑張って  
運びました。笹飾りをたくさん  
作り、短冊もお父さんやお  
母さん、子ども達皆で願い事  
を書き飾りました。年長組は、  
習字で短冊に「七夕」と書いて  
飾りました。

今月七日に七夕集会を行いました。  
今年は保育士と子ども達で  
笹を取りに行き、「わっしょい  
わっしょい」とみんな汗びつ  
しょりになりながら頑張って  
運びました。笹飾りをたくさん  
作り、短冊もお父さんやお  
母さん、子ども達皆で願い事  
を書き飾りました。年長組は、  
習字で短冊に「七夕」と書いて  
飾りました。

その後に織姫と彦星の劇を見たり、全員で七夕の歌に合わせて踊り、集会は終わりました。

夜には笹を外に飾りました。  
みんなの願いが、空に届きました。

達も見入っていました。

## 出来事ピックアップ

### 七夕集会

七月七日に七夕集会を行いました。

7/7

まりました。ほ、ほ、ほたる

こい戸」と歌いながら年長組

が入場します。ゆらゆら揺れる提灯の灯りを小さい子ども

### 病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

### 病院概要

病床数 489床（一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床）

### 施設

敷地 59,449.60m<sup>2</sup> 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院  
医療法人社団 常仁会

救急 24 時間

## 牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地  
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031  
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

### 関連施設

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
人工透析センター	
読影センター	
地域リハ・ステーション	
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100
ひたち野ステーションクリニック	Tel 029-896-6200
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久	Tel 029-817-5111

### 診療科目

#### 【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ・膠原病内科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

#### 【専門外来】

内科（禁煙外来）  
整形外科（股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節）  
小児科（小児循環器、小児心理、小児免疫）  
皮膚科（レーザー外来）  
外科（下肢静脈瘤外来）  
ストーマ外来  
そけいヘルニア専門外来  
透析外来  
内視鏡検査  
検診検査（乳がん検診）

